

総合交通特別委員会県内視察報告

1 調査日

令和4年3月28日（月）

2 出席委員等

山本徹委員長、筱岡貞郎副委員長、米原蕃委員、横山栄委員、永森直人委員、川島国委員、酒井立志委員、岡崎信也委員、針山健史委員、安達孝彦委員、庄司昌弘委員（その他、地元議員、執行部が参加）

3 調査の概要

（1）調査テーマ

- ① 富岩水上ラインの二次交通としての利用について
- ② MaaSアプリ「my route」の富山県における展開状況と今後の展望について
- ③ 岩瀬地区におけるグリーンスローモビリティの運行社会実験について

（2）調査内容

- ① 富岩水上ライン「kansui」に乗船し、岩瀬地区の周遊観光における富岩水上ライン乗船者に対する特典サービス等、観光客にとっての二次交通利用振興策について、県観光振興室から説明を受け、調査を行った。



- ② 「my route」富山版の特徴や他県での導入事例について、富山 my route 推進協議会から説明を受けるとともに、今後の社会課題の解決に向けた展開策等について意見交換を行った。



③富山市が岩瀬地区で3月26日から行っている、環境にやさしく低速で安全なグリーンスローモビリティの活用可能性を検証するための社会実験について説明を受けるとともに、市民生活の足の確保や観光地を回遊する新たな移動手段として活用が期待されるグリーンスローモビリティに試乗し、調査を行った。

